

## 編集後記

- 今回で 50 号。月日が経つのは早いですね。でも、数学には常に新しい何かがある気がします。(A)
- 5 月、西表島や波照間島（一般人が普通に行ける最南端）まで行って電波（モールス）出したら、日本中から呼ばれました。波照間島、西の浜の美しさは格別でした。(U)
- ABC 予想が京都大学数理解析研究所 (RIMS) の望月教授によって、証明されたい。ABC 予想とは、互いに素である  $a, b (a < b)$  について、 $a+b=c$  が成り立つものについて、積  $abc$  の互いに異なる素因数の積を  $\text{sqp}(abc)$  とすると、 $(\text{sqp}(abc)^r)/c$  はほとんどすべて 1 を超える。(超えないものは高々有限個である) というようなものである。これ以上書きたいが、この余白は狭すぎる... (笑)。(O)
- 今回の清水先生の話はとても興味深いものでした。いろいろな勉強をもっとしていきたいと思いません。(K)
- $\alpha - \omega$  18 号発行の 1980 年に生まれました。33 号発行の 1995 年に高校生になりました。 $\alpha - \omega$  の歴史を感じました。(Sa)
- 今年の夏からレバ刺がお店で食べられなくなった。私自身はレバ刺が好物というわけではないのだが、食べるときに「これ大丈夫かな？」と考えない日本人のための規制なのだろう。今の日本に必要なのは「自ら考える力」なのだとつくづく思う。(Sk)
- 京都大学の山中教授がノーベル生理学・医学賞を受賞しましたね。このニュースを見て「いずれは自分も...」と思ってくれる生徒がいるといいな。(T)
- 3 月に卒業生を送り出します。入学時の頃に比べ態度や行動が随分成長したなと思っています。卒業式は泣いちゃうのかな？(Y)

## $\alpha - \omega$ 第 51 号 原稿募集

お知らせ 第 51 号 (平成 25 年秋発行予定) の原稿を募集させていただきます。  
 内 容 教科 (科目) に関する研究・授業等での実践報告  
 分 量 8 ページ以内  
 申込締切 平成 25 年 7 月 12 日 (金)  
 原稿締切 平成 25 年 9 月 6 日 (金)  
 申 込 先 編集委員長まで申し込んでください。  
 なお、電子メール (edit@math.sakura.ne.jp) での原稿受付もしております。  
 詳しくは、数学部会 Web ページ (<http://math.sakura.ne.jp/>) をご覧ください。

## $\alpha - \omega$ 第 50 号

平成 24 年 10 月 00 日印刷

平成 24 年 11 月 2 日発行

発 行 千葉県高等学校教育研究会 数学部会  
 発行責任者 数学部会長 渡邊 茂通  
 事 務 局 〒 263-0043 千葉県千葉市稲毛区小仲台 9-46-1  
 千葉市立千葉高等学校内  
 電話 043-251-6245(代)

印 刷 所 株式会社 宮坂印刷  
 〒 263-0021 千葉県稲毛区轟町 1-8-16  
 電話 043-251-4537